

笑顔満天

第 19 号

R4. 11

【発行】

〒651-1621 神戸市北区淡河町神影115

児童養護施設 天王谷学園

TEL:078-958-0302 FAX:078-958-0346 URL:tennoudani.com



法人理念

- 恵まれた自然環境の中で「子どもの最善の利益」を守る。
- 一人一人の個性を大切に健全な心身の発達を図る。

樹々が色とりどりに染まり紅葉から落葉へ、ここ淡河の石峯寺の紅葉も美しく色づいています。学園の前の道も落葉で埋め尽くされる季節がやってきました。この場所に施設があるから感じられるホッとする贅沢を味わっています。

そんな中、今年も色々な行事を実施しました。外に遊びに行きにくい分、園内で流しそうめん・運動会・BBQと感染予防をしながら、どうしたらできるかを考えて子ども達、職員が工夫して楽しむことが出来ました。学校でも学園では見ることのできない真剣な眼差しで歌舞伎・太鼓・音楽発表会・リレーフェスティバルと見事な姿を家族・里親さん・職員に見せてくれました。子供たちのエネルギーを十分に感じさせてもらいました。子ども達の笑顔は最高でした。一番活動的な今の時期にコロナ禍でいろいろと我慢を強いられ、大人もそうですが子供はもっと動きたいという気持ちを表出してくれました。それは私たち大人にとって何物にも代え難いプレゼントとして届きました。その表情は紙面でお楽しみください。

保育園は元気です。大切な根っこを育てる保育園として頑張っています。職員も園児たちもコロナに負けないよう水遊び・運動会・ハロウィンと子ども達に遊びの中から感性を伸ばせるよう工夫し、地域に根ざした小規模保育園としての特徴を生かして笑顔満天で頑張っています。

今年もあと一月です。相変わらず「コロナ感染対策」の話題となりますが、ワクチン接種して、子ども達、職員とすべての家族が感染しないよう相互の感染予防の意識を上げて乗り切りたいと思います。法人としても社会的養育に関心を持っていただき、支援される法人になれるよう職員一丸になって頑張りますのでご支援のほど宜しくお願いいたします。

今回も「笑顔満天」にたくさんの良い笑顔が載っています。子ども達・職員の元気な様子をお楽しみください。





中学校体育祭

9月25日中学校で体育大会がありました。晴天に恵まれ、子どもたちが日頃頑張ってきた成果を発表しました。3年生の女の子は、力くらべの種目で1位を取りました。

また、陸上部の子たちは、今年から新たにできた長距離の種目で存分に力を発揮していました。ソーラン節では、3年生を中心に1、2年生も躍動感溢れる踊りを披露していました。子どもたちの成長を見ることができて嬉しく思います。

(小林)



キャンプ代替行事



今年はキャンプの代替行事としてフォレストパーク朝来と姫路セントラルパークへ遊びに来ました。コロナの影響もあってなかなか大きな行事に参加することが少なくなってきた近年ですが、



久しぶりに本格的なアクティビティをすることが出来た子どもたちは大喜びでした。

今まで経験したことがない子どもたちもたくさんいる中で「初めてで怖かったけど楽しく



てまた遊びにきたい」と発言する子どもには嬉しくて言葉も出ませんでした。こういった行事は可能な限り実施をするようにしていこうと思いました。(山本)

園内運動会



園内運動会を10月10日に開催いたしました。毎年恒例の園内運動会は青天快晴とは行かず、先日までの長雨で急遽講堂での屋内実施となりました。

この園内運動会では幼児から短大生までの児童と職員と一緒に紅白チームに分かれて色々な競技を行います。毎年恒例の神影レースは中止となりましたが代替競技の代表卓球対決を含め、運試しリレーや宝運びレースなどバラエティーに富んだ種目を皆で競い合いました。運動会の後は皆が楽しみにしているBBQで紅白共にノーサイド！運動会で笑顔いっぱい、元気いっぱい、お腹いっぱいの楽しい時間を過ごすことができました。(津田)



中学校 文化祭

10/22（土）中学校で文化祭がありました。1,2年生は合同で太鼓を叩きました。力強い太鼓の音が会場全体に響いていました。3年生は歌舞伎をしました。少ない人数の中でしたが、一人一人とても長いセリフを覚え、堂々と発表する姿が見られました。

最後に音楽部の発表があり、ピアノや木琴、クラリネットなどで素敵な音楽を奏でていました。どの学年も団結力を感じさせられる素晴らしい文化祭でした。（廣田）



小学校

音楽発表会

リレーフェスティバル

11月3日、小学校にて音楽発表会とリレーフェスティバルがありました。音楽発表会では子どもたちがこれまでの音楽の授業の成果を発表することが目的となっており、1年生から6年生までの全員が楽器を演奏していました。低学年が可愛らしい曲に合わせて振り付けもあり、高学年は少人数ながらも迫力ある演奏でした。

リレーフェスティバルでは、晴天に恵まれ暑い中ではありましたが、学年ごとに演目があり、それぞれ全力で走り抜けていました。高学年はバトンパスの練習をしてからの本番で、ミスが無いよう一生懸命声かけをして、チーム一丸となって挑む姿が印象的でした。

（清河）



幼稚園 運動会

10月1日に小学校と合同の運動会が行われました。天候にも恵まれ学校のグラウンドでは終始元気な声が響き渡っていました。幼稚園の子ども達は、クラスごとにかけっこをし、全員でツバメのダンス、淡河音頭に出ました。

かけっこでは小さな足を必死に動かし一生懸命走っている姿に一同すごく癒されました。3歳児は初めての運動会でしたがみんなよく頑張っていました。

ツバメのダンスでは音楽に合わせてツバメになりきり踊っている姿が凄く可愛かったです。最後の淡河音頭は全員で踊りました。淡河ならではの踊りをみんなで踊ることができ良かったです。すごく思い出に残る運動会になりました。（中井）





BBQ



8月と10月に学園内で全員でBBQを実施しました。コロナ禍の中でどのようにBBQを実施するのか、どういう方法なら実施が可能かなど職員同士相談し合いながら案を出し合いました。

話し合いの結果、屋外で広く場所を取り、机にはパーテーションを置き、アルコールを設置し、密にならない様に子どもへ呼びかけ、お肉や野菜を焼く職員はマスクと手袋の着用しました。

様々な事に配慮しながら実施したおかげで子どもたちからも「久しぶりにBBQが出来て良かった」「またやってほしい」という声がたくさん上がりました。久しく見る賑やかな光景は職員の心も温くなる日となりました。(山本)



流しそうめん

今年の夏休みに流しそうめんを実施しました。そうめんはもちろんゼリーやブドウ。学園で取れたミニトマトなども流しそうめんです。

1人ずつ交代でやるなど感染対策にも気をつけながら実施しました。子どもたちの中で「夏休みっぽくて楽しかった」という声や「またやってね」という声が多く、楽しく実施する事ができて良かったです。(山本)



パンダこうとく保育園



コロナ禍での生活が3年目となり、手洗いの後の消毒、保育者のマスク着用、換気のために部屋の窓は開けておく事、玩具のこまめな除菌消毒などが当たり前の生活になりました。

また、繰り返し襲ってくる感染流行に備えながら、保育者たちは、日々子どもたちに寄り添いながら保育をしています。そして、コロナ禍の中でも子どもたちと一緒に心豊かに過ごすためには、何が出来るのかを考えています。

今年の夏は、行動制限が行われなかったため、子どもたちが大好きなプール・水遊びをする事が出来ました。いろいろな水遊びが出来るようにと様々な容器や絵の具などいろんな物を用意しました。また、秋の運動会は、保護者や兄弟姉妹にも参加してもらい、0・1歳児は、タオルを使って親子でふれあいあそび。2・3歳児は、トトロのメイちゃんや忍者になりきりサーキット遊びをしました。ハロウィンでは、カラーポリ袋で作った衣装を着て、「トリック・オア・トリート」と言って児童館にお菓子をもらいに行きました。



子どもたちの「楽しかった、おもしろかった」の笑顔を見るとまた頑張ろうと力が湧いてきます。これからも、子どもを主体とした保育を大切にしながら、私たち職員は、心をつなげて邁進していきたいです。(安井)

